

日立コードレスコーナドリル

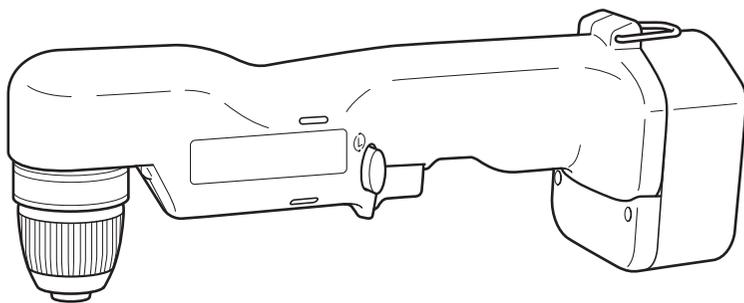
10 mm **DN 12DY**

取扱説明書

このたびは日立コードレスコーナドリルをお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

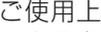
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



目 次

| | ページ |
|---------------------|-----|
| コードレス工具の安全上のご注意 | 2 |
| コードレスコーナドリルの使用上のご注意 | 6 |
| 各部の名称 | 7 |
| 仕 様 | 8 |
| 標準付属品 | 9 |
| 別売部品 | 9 |
| 用 途 | 10 |
| 蓄電池の取りはずし方・取付け方 | 10 |
| 充電方法 | 11 |
| ご使用前に | 14 |
| 使 い 方 | 15 |
| 使用範囲と注意事項について | 16 |
| 保守・点検 | 17 |
| ご修理のときは | 18 |
| 全国営業拠点 | 裏表紙 |

警告、 注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「 警告」、「 注意」、「 注」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

 **警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

 **注** : 製品の据付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。
指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。

② 正しく充電してください。

- この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 温度が 0 °C 未満または温度が 40 °C を超える場合は、蓄電池を充電しないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
- 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などで覆わないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。
感電や火災の恐れがあります。

③ 蓄電池の端子間を短絡させないでください。

- 釘袋などに入れると、短絡して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

④ 感電に注意してください。

- ぬれた手で、充電器のさし込みプラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。

⑤ 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 工具本体、充電器、蓄電池は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。

 警 告

- ⑥ 保護メガネを使用してください。
 - 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものと粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ⑦ 加工するものをしっかりと固定してください。
 - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で工具本体を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工するものが飛んで、けがの原因になります。
- ⑧ 次の場合は、工具本体のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑨ 不意な始動は避けてください。
 - スイッチに指を掛けて運ばないでください。
工具本体が作動して、けがの原因になります。
- ⑩ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを、使用してください。
事故やけがの原因になります。
- ⑪ 蓄電池を火中に投入しないでください。
破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

 注 意

- ① 作業場は、いつもきれいに保ってください。
ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② 子供を近づけないでください。
 - 作業員以外、工具本体や充電器のコードに触れさせないでください。
けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
けがの原因になります。
- ③ 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - 工具本体や蓄電池を、温度が50℃以上上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

 注 意

④ 無理して使用しないでください。

- 安全に能率よく作業するために、工具本体の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

⑤ 作業に合った工具本体を使用してください。

- 小形の工具本体やアタッチメントは、大形の工具本体で行なう作業には使用しないでください。けがの原因になります。
- 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。

⑥ きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

⑦ 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。

⑧ 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。

⑨ コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
- 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 充電器に継ぎ（延長）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。

⚠ 注 意

⑩ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。

- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
付けたままでは、作動時に飛び出して、けがの原因になります。

⑪ 屋外使用に合った継ぎ(延長)コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ(延長)コードを使用してください。

⑫ 油断しないで十分注意して作業をしてください。

- コードレス工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。
軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 常識を働かせてください。
非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
- 疲れている場合は、使用しないでください。
事故やけがの原因になります。

⑬ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- さし込みプラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない工具本体は、使用しないでください。
異常動作して、けがの原因になります。

⑭ コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- サービスマン以外の方は、工具本体・充電器・蓄電池を分解したり、修理・改造をしないでください。
発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
- 工具本体が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- この機体は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにお申し付けください。
ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

コードレスコーナドリルの使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスコーナドリルとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

警 告

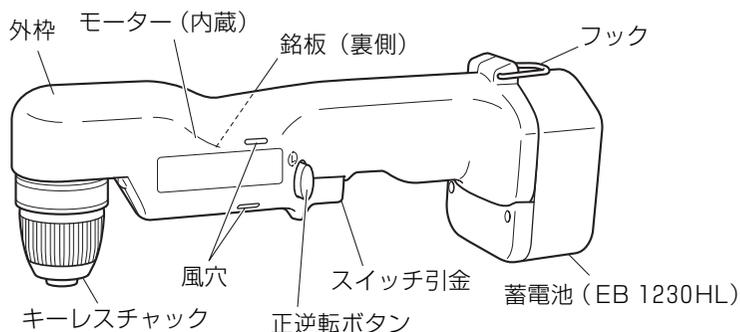
- ① 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
埋設物があると先端工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- ② 使用中は、工具本体を確実に保持してください。
確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ③ 使用中は、ビットなどの回転部に手や顔などを近づけないでください。
けがの原因になります。

注 意

- ① 工具類（ビットなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- ② 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- ③ 穴あけ直後の錐や切りくずは高温になっているので、触れないでください。
やけどの原因になります。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
材料や工具本体などを落とすとき、事故の原因になります。
- ⑤ 細径の錐は折れやすいので注意してください。
飛散して、けがの原因になります。
- ⑥ 工具本体の外枠にある風穴に異物を入れないでください。
モーターがロックし、故障の原因になります。

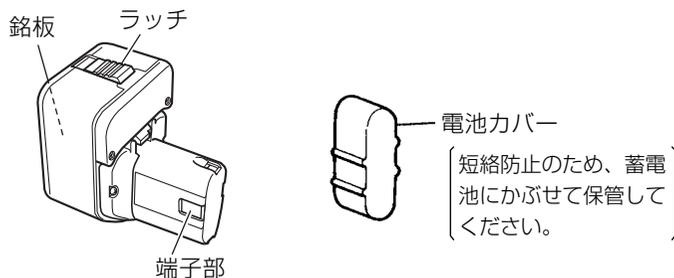
各部の名称

1. 工具本体 (DN 12DY)



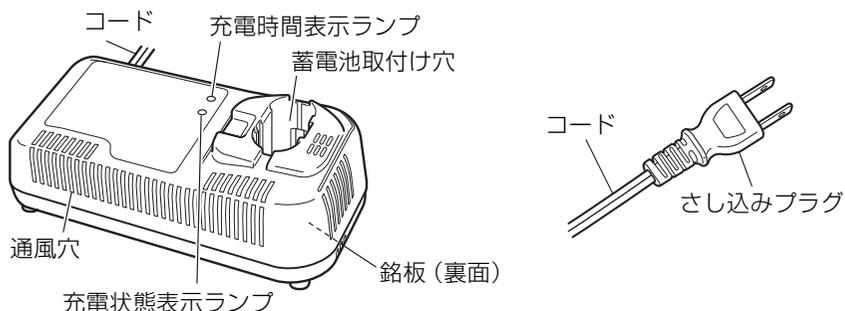
○蓄電池 12V (EB 1230HL)

※ 蓄電池別売の製品には付いておりません。別途お買い求めください。



2. 充電器 (UC 24 YJ)

※ 充電器別売の製品には付いておりません。別途お買い求めください。



仕 様

1. 工具本体仕様 (DN 12DY)

| | |
|------------|---|
| 能 力 | 穴あけ……金属 (錐径) 鋼板 10 mm、アルミ板 10 mm 木材 (錐径) 18 mm ねじ締め……木ねじ 呼び径 5.1 × 長さ 40 mm |
| モーター | 直流モーター |
| 無負荷回転数 | 0 ~ 800 min ⁻¹ {0 ~ 800 回/分} [気温 20℃ 満充電時] |
| キーレスチャック容量 | 最大把握径 10 mm |
| 蓄電池 | 円筒密閉形ニッケル水素電池 電 圧 12 V |
| 質 量 | 1.5 kg (EB 1230HL 装着時) |

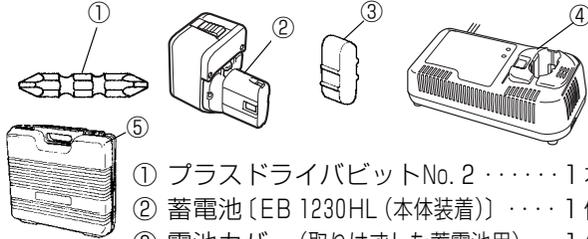
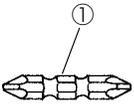
2. 充電器仕様 (UC 24YJ)

| | |
|---------------------|--|
| 入 力 電 源 | 単相交流 50 / 60Hz 共用 電 圧 100 V |
| 充 電 時 間 (気温 20℃) | EB 1230HL……約 27 分 (詳しくは、 12 ページをご 参照ください。) |
| 充 電 電 圧 | 7.2V、9.6V、12V、14.4V、18V、24V |
| 充 電 電 流 | 9 A |
| コ ー ド | 2 心ビニールコード |
| 質 量 | 1.0 kg |
| 使 用 温 度 範 囲 | 0℃ ~ 40℃ |

3. 蓄電池仕様 (別売部品を含む)

| | EB 1230HL | EB 1230H | EB 1220HS | EB 1220BL | EB 12B | EB 12M | EB 12S |
|---------|-----------|----------|-----------|-----------|--------|--------|--------|
| 容 量 | 3.0 Ah | 3.0 Ah | 2.0 Ah | 2.0 Ah | 2.0 Ah | 2.0 Ah | 1.2 Ah |
| 残量表示ランプ | なし | なし | なし | なし | なし | 付き | なし |

標準付属品

| | |
|---|--|
| <p>DN 12DY (HLCK)</p> <p>蓄電池・充電器 ケース付</p> |  <p>① プラスドライバビットNo. 2 …… 1 本 ② 蓄電池〔EB 1230HL (本体装着)〕 …… 1 個 ③ 電池カバー (取りはずした蓄電池用) …… 1 個 ④ 充電器 (UC 24YJ) …… 1 台 ⑤ プラスチックケース …… 1 個</p> |
| <p>DN12DY (NN)</p> <p>蓄電池・充電器 ケース別売</p> |  <p>○プラスドライバビットNo. 2 …… 1 本</p> |

※プラスチックケースは、工具本体 (DN 12DY)、充電器のほかに、予備の蓄電池 1 個と小物 (ビット、ねじなど) が収納できます。

別売部品

…………… (別売部品は生産を打ち切る場合があります)
ありますので、ご了承ください。

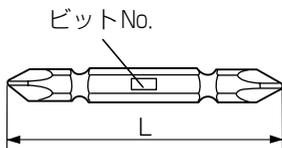
1. 12 V 蓄電池



○予備の蓄電池としてご用意されると便利です。

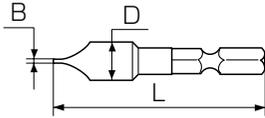
| | | | | |
|--------|----------|----------|----------|----------|
| 形 名 | EB1230HL | EB1220HS | EB1220BL | — |
| コードNo. | 00319730 | 00319731 | 00319368 | — |
| 形 名 | EB1230H | EB12B | EB12M | EB12S |
| コードNo. | 00318075 | 00310062 | 00310065 | 00306096 |

2. プラスドライバビット



| ビットNo. | L (mm) | コードNo. |
|--------|--------|--------|
| No. 2 | 45 | 983005 |
| | 65 | 983006 |
| | 110 | 983007 |
| | 150 | 983008 |
| No. 3 | 45 | 983010 |
| | 65 | 983011 |
| | 110 | 983012 |
| | 150 | 983013 |

3. ドライバビット



| 品名 | B(mm) | D(mm) | L(mm) | コードNo. |
|--------------|-------|-------|-------|--------|
| ドライバビット 4 mm | 0.8 | 7 | 50 | 955658 |
| | | | 70 | 955659 |
| ドライバビット 6 mm | 1 | 9 | 50 | 955673 |
| | | | 70 | 955674 |

用 途

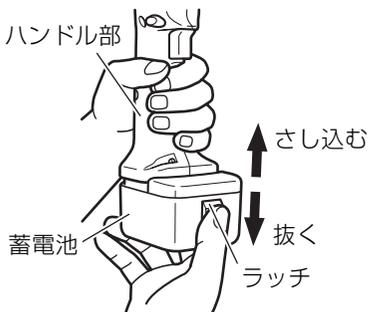
- 木ねじ、タッピンねじなどの締付け、ゆるめ
〔使用例〕 アルミサッシ枠の取付け、カーテンレールの取付け、コンセントやスイッチボックスの取付け、その他日曜大工における木ねじ締め
- 各種金属の穴あけ（鉄工錐をご使用ください。）
- 各種木材の穴あけ（木工錐をご使用ください。木ねじの下穴や 10 mm より小さい穴は鉄工錐をご使用ください。）

蓄電池の取りはずし方・取付け方

⚠ 警 告

- 蓄電池の取りはずし・取付けの際は、必ずスイッチが切れていることを確かめてください。
思わぬ事故のもとになります。

1. 蓄電池の取りはずし方



工具体体をしっかり支え、蓄電池前部のラッチを押しながら抜くと、取りはずせます。

2. 蓄電池の取付け方

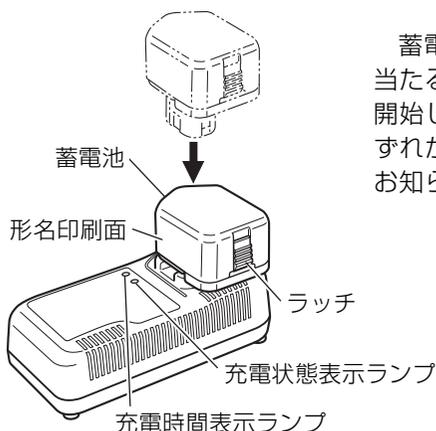
ラッチがハンドル部のスイッチ引金側にくるよう蓄電池の取付け方向に注意し、蓄電池を「カチッ」と音がするまでさし込みます。

充電方法

1. 充電器のさし込みプラグを電源コンセントにさし込む

充電器のさし込みプラグを電源コンセントにさし込みますと、充電状態表示ランプが赤の点滅（周期1秒）を繰り返します。

2. 蓄電池を充電器に取付ける



蓄電池を左図に示す向きで、充電器の底に当たるまでしっかりとさし込みますと充電を開始し、充電時間表示ランプが赤/橙/緑のいずれかに連続点灯して充電完了までの時間をお知らせします。

3. 充電する

(1) ランプの表示について

この充電器は充電時間の目安を表示する充電時間表示ランプと充電状態を表示する充電状態表示ランプがついてます。

(a) 充電時間の表示について

充電を開始し、充電時間表示ランプが赤に連続点灯すると約30分、橙に連続点灯すると約20分、緑に連続点灯すると約5分で充電が完了します。充電が完了すると充電状態表示ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と約6秒鳴ります。

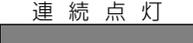
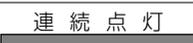
(b) 高温待機の表示について

蓄電池の温度が高くなっていると充電を開始しません。この場合は、充電時間表示ランプが赤の点滅（周期0.6秒）を繰り返しますのでそのまま充電器にさし込んでおいてください。蓄電池が冷めると自動的に充電を開始します。

(c) 充電不可の表示について

充電器または蓄電池に異常があるときは、充電状態表示ランプが橙の速い点滅（周期0.2秒）を繰り返し、ブザーが「ピッピッピッ」と約5秒鳴ります。

ランプの表示

| ランプの表示 | | | 表示内容 |
|--------------------------|----------|--|---|
| 充電時間 表示ランプ (赤/橙/緑) | 充電時間 30分 | 赤点灯  | 充電完了まで約 30分 |
| | 充電時間 20分 | 橙点灯  | 充電完了まで約 20分 |
| | 充電時間 5分 | 緑点灯  | 充電完了まで約 5分 |
| | 高温待機 | 赤点滅  | 蓄電池の温度が高くて充電できない。 (温度が下がると自動的に充電を開始します。) |
| 充電状態 表示ランプ (赤/橙/緑) | 充電前 | 赤点滅  | 電源にさし込んだ状態 |
| | 充電完了 | 緑点灯  | |
| | 充電不可 | 橙の速い点滅  | 充電器または蓄電池に異常あり |

(2) 充電時間について

蓄電池の充電時間は次のようになります。

充電時間 (気温 20℃)

| 蓄電池 | 充電時間 |
|-------------------------|--------|
| EB 1230HL、EB 1230H | 約 27 分 |
| EB 1220HS | 約 18 分 |
| EB 1220BL、EB 12B、EB 12M | 約 14 分 |
| EB 12S | 約 9 分 |

4. 充電器のさし込みプラグを電源コンセントから抜く

コードを引っ張らず、さし込みプラグを持って抜きます。

5. 蓄電池を充電器から抜く

充電器を手で支え、蓄電池を充電器より抜き取ります。これで充電完了です。

6. 蓄電池の活性化 (トリクル充電) について

新品または長期間使用しなかった蓄電池は、内部の化学物質が不活性 (ねぼけ) になっているため、満充電にならないことがあります。このようなときは、充電完了後も約 8 ~ 12 時間蓄電池をさし込んだままにしてください。自動的にトリクル充電をおこない蓄電池が活性化されます。

7. 蓄電池を長持ちさせるコツ

(1) 蓄電池が空 (から) になる前に充電する

工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。無理に使い続けると、蓄電池が傷み、寿命を短くします。

(2) 高温時の充電は避ける

工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電します。すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。

注

- さし込みプラグをさし込んだとき、電源コンセントがガタガタだったり、さし込みプラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。
そのまま使用すると、火災の恐れがあります。
- 充電するときは、蓄電池の形名印刷面が左側（ランプ側）を向くようにさし込んでください。
逆向きにさし込むと、充電できないばかりでなく、充電端子が変形して充電器故障の原因になります。
- 充電状態表示ランプが橙の速い点滅（周期 0.2 秒）を繰り返し、ブザーが「ピッピッピッ」と約 5 秒鳴るときは、蓄電池の取付け穴に異物が入っていないかどうか確認してください。
異物が入っていたときは取り除いてください。異物が入っていないときは、充電器または蓄電池に異常があると考えられるので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。
- 蓄電池をさし込んででも、充電時間表示ランプが連続点灯または点滅しない場合は、さし込みプラグを電源コンセントから抜き、蓄電池の取付けが確実かどうか、確かめてください。
- 蓄電池を直射日光の当たる所に長時間放置したり、使用した直後など蓄電池が熱をもっている場合には、充電時間表示ランプが赤の点滅をして、すぐに充電を開始しないことがあります。このようなときは、蓄電池を充電器にさし込んだままにしてください。蓄電池が冷めると自動的に充電を開始します。
- 充電中にランプが消灯したときは、修理に出される前にさし込みプラグを電源コンセントから抜き、3～5 分以上待つてから再度さし込んでください。
- 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなる場合があります。
- 充電時間の表示は周囲温度や蓄電池の状態により誤差がでることがありますので、目安としてお使いください。
- 一度充電が完了した後、次の充電まで 5 分程度休ませてください。
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
- 使用後は充電器から蓄電池を抜いて保管してください。
- 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がきたものとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。
寿命のつきた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。
- 使用不能の蓄電池は廃棄せずに、最寄りの日立電動工具販売店または日立工機電動工具センターにご持参ください。

ご使用前に

1. 作業環境の整備・確認

作業をする場所が2ページの「コードレス工具の安全上のご注意」にかか
げられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

2. 蓄電池の取付けの確認

⚠ 注 意

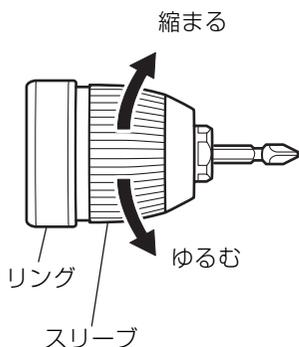
- 蓄電池は確実に取付けてください。
確実にないと、蓄電池が抜け落ちて、けがの原因になります。

3. 先端工具の取付け・取りはずし

⚠ 注 意

- 先端工具の取付けや取りはずしの際、手など身体を傷つけないように十
分注意してください。

(1) 取付け方



- リングをしっかり握りスリーブを左方向（先端工具側から見て反時計回り）に回すとキーレスチャックのつめが開きます。（左図参照）
- ドライバビットなどをキーレスチャックに挿入後、リングをしっかり握りスリーブを右方向（先端工具側から見て時計回り）に回し、「カチカチ」と音がするまで締めます（左図参照）。「カチカチ」という音はゆるみ止め機構が働いているため、故障ではありません。もし、作業中にゆるんだときは、さらに強く締めてください。スリーブを強く締めるほど把握力が大きくなります。

(2) 取りはずし方

- リングをしっかり握りスリーブを左方向に回してゆるめ、取りはずします。

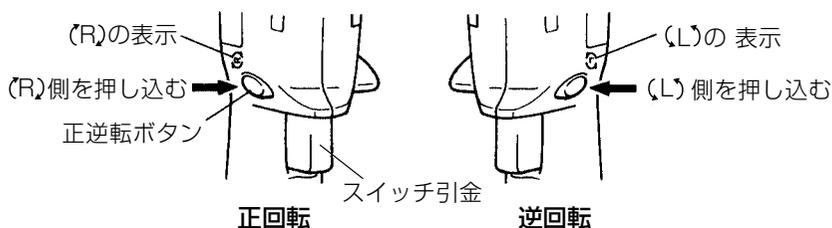
注 キーレスチャックのつめを最大に開いた状態から更に開くと、スリーブを締めるとき「カチカチ」と音がします。キーレスチャックのゆるみ防止の音で故障ではありません。音が気になる場合はスリーブを左方向に少し戻してから締め直すと「カチカチ」という音が消えます。

使 方

1. 回転方向を確かめる

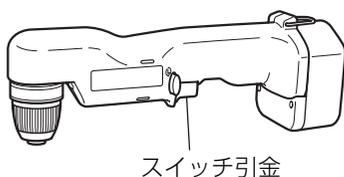
- 注** ・運転中、正逆転ボタンの切替えはできません。切替える場合は、必ずスイッチを切ってから操作してください。

スイッチ部の正逆転ボタンを(R)表示側から押すと後側から見て右へ回り(正回転)、(L)表示側から押すと左へ回ります(逆回転)。(R)(L)は外枠に表示してあります。(下図参照)



2. スイッチの操作

- 注** ・モーターの回転が停止しないように使用してください。数秒間停止を続けると、モーターやスイッチの焼損および蓄電池の寿命を著しく短くする原因になります。



- スイッチ引金の引込み量により回転数が変わります。ねじ締め開始時や穴あけのセンター決め時には、引金を少し引いてゆっくりスタートしてお使いください。また、引金をはなすとブレーキがかかり、すぐ止まります。

3. 金属の穴あけにご使用の場合

- 注** ・ 金属に穴をあける場合、穴のぬけぎわに大きな力がかかり、錐がキーレスチャックからずぶることがあります。このようなときは、工具の押し付け力を弱め、錐がずべらないようにしてください。
- ・ 工具を押し付けるときは、キーレスチャックに手が触れないようにしてください。

- 鉄工錐を使って金属に穴をあける場合は、穴あけ位置に前もってセンタポンチを打っておきますと錐先がずべらず安定して穴をあけられます。
- 金属に穴をあけるときは、機械油か石けん水を筆や歯ブラシの古いものなどで錐につけると、錐が長持ちします。
- 必要以上に力をかけても決して早く穴はあきません。かえって錐先を傷めて作業能率が低下するだけでなく、工具本体の寿命も短くなります。

使用範囲と注意事項について

下表に各種作業での使用可能範囲を示します。

(使用可能範囲は、穴あけやねじ締め材料の種類、硬さ、錐の切れ味などにより異なりますので、目安とと考えてください。)

| 作業 | 使用可能範囲 | 注意事項 |
|-------|-------------------------|------------------------------|
| 穴あけ | 鋼材：錐径 10 mm(板厚 1.6 mm) | モーターの回転を停止させないよう ご使用ください。 |
| | アルミ：錐径 10 mm(板厚 1.6 mm) | |
| | 木材：錐径 18 mm(板厚 18 mm) | |
| 木ねじ締め | 呼び径 5.1 mm × 長さ 40 mm | 下穴をあけてご使用 ください。 |

- 注** ・ 機械ねじやボルトの締め付けをしないでください。
故障の原因になります。

保守・点検



警 告

- 点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、蓄電池を工具本体から抜いてください。また充電器は、さし込みプラグを電源コンセントから抜いてください。

1. 刃物・ドライバビットの点検

刃物の先端部が摩耗したり折損したものを、そのままご使用になりますとモーターに無理をかけることになり、また能率も落ちますから早めに研磨するか新品と交換してください。

また、先端部が摩耗したり折損したドライバビットを、そのままご使用になりますと、ねじ頭を傷めるので新品と交換してください。

2. 各部取付けねじの点検

各部取付けねじでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら締め直してください。

3. 表面のよごれ清掃

工具本体の外枠のよごれは乾いたやわらかい布か、または石けん水をつけた布などでふいてください。塩素系溶剤、ガソリン、シンナー、石油、灯油類はプラスチックを溶かす作用をしますので使わないでください。

4. 作業後の保管

作業後は温度が 50 C° 未満でお子様の手の届かない乾燥した場所に保管してください。

長期間（6 ヶ月以上）ご使用にならない場合は、蓄電池を長持ちさせるために蓄電池（ニッケル水素電池）は満充電にして保管することをおすすめします。

ご修理のときは

この工具本体は、厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決してご自分で修理をなさらないでお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご依頼ください。また、蓄電池が使用不能の状態となり、廃棄処分される場合は、お買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご持参ください。

ご不明のときは、裏表紙の営業拠点にご相談ください。

その他、部品ご入用の場合や取扱い上でお困りの点がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

蓄電池はリサイクルへ

この工具本体に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や工具本体の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店または日立工機電動工具センターにご持参ください。



Ni-MH

ニッケル水素電池は
リサイクルへ



Ni-Cd

ニカド電池は
リサイクルへ

※（外観などの一部を変更している場合があります。）

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(No.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼される時便利です。

| | |
|--------------|------|
| お買い上げ日 年 月 日 | 販売店 |
| 製造番号(No.) | 電話番号 |

- 日立工機電動工具センターにご用命のときは、下記の営業拠点にお問い合わせください。

● 全国営業拠点

| | | |
|-------|-----------|--|
| 第一営業部 | 〒108-6020 | 東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟) ☎(03) 5783-0626(代) |
| 北海道支店 | 〒060-0003 | 札幌市中央区北三条西四丁目(日生ビル) ☎(011) 271-4751(代) |
| 東北支店 | 〒984-0002 | 仙台市若林区卸町東三丁目3番36号 ☎(022) 288-8676(代) |
| 東京支店 | 〒108-6020 | 東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟) ☎(03) 5783-0629(代) |
| 中部支店 | 〒460-0008 | 名古屋市中区栄三丁目7番13号(コスモ栄ビル) ☎(052) 262-3811(代) |
| 北陸支店 | 〒920-0031 | 金沢市広岡二丁目13番37号(ST金沢ビル) ☎(076) 263-4311(代) |
| 関西支店 | 〒530-0001 | 大阪市北区梅田二丁目6番20号(スノークリスタル) ☎(06) 4796-8451(代) |
| 中国支店 | 〒730-0011 | 広島市中区基町11番13号(第一生命ビル) ☎(082) 228-0537(代) |
| 四国支店 | 〒761-0113 | 高松市屋島西町字百石1981 ☎(087) 841-6191(代) |
| 九州支店 | 〒813-0062 | 福岡市東区松島四丁目8番5号 ☎(092) 621-5772(代) |

- 電動工具ご相談窓口 — お買物相談などお気軽にお電話ください。

お客様相談センター 0120-20 8822 (無料)

※携帯電話からはご利用になれません。(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:00)

日立工機株式会社